



発行所 磐城日日新聞社
編集兼比佐不二夫
発行人 比佐不二夫
福島縣磐城市落廻51
電話 387番



冬の御支度は
はちや
チケット歓迎 電 919

磐城市五四年サヨナラ市会

起債不足九三〇万を巡り

坂部氏ら阿部課長と赤字論争

昨報「第七回磐城市定例議会は定刻を一時開かれて二〇日午前十時から開催、会期を一日として専決、など四件、議案八件などが附議されたが、午前中は起債及び償還をめぐり坂部議員阿部議員などから市財政の根本運営について質問が集中され、赤字論争、健全財政論争を展開、正午一旦休憩、午後再び審議を続け、一般質問は議案終了後にまわされた

収入を得て経費を

阿部(東)議員健全財政を要望

専決處分承認 江名中学校校舎五千万を異議なく承認し内にある国有農地八二〇坪のうち、二九年予算中の起債の買受(價格市長一任) 債十件總額二六二〇万圓のうち、但し予算措置に申請する承認にもなう起債及び償還のみ、災害復舊に關する還方法についての案件、議掘ノ内、館、和久、大澤、元内案第一号について坂部議員上高、紅葉七橋工事、島砂利から次の様な質疑応答が地内、下神白地内の復旧工あつてこれを可決した事費などの追加予算三六六坂部武男議員阿部課長の

木村新議員 不足額の財政見通は如何なるのか
阿部課長 殆ど不可能と思はない
阿部課長 収入をみて支出を考へるので予算執行面にはシッ寄せはない
阿部議員 二九年度でこれ坂部議員 二九年度に操作がつかず三〇年度に持ち越すとすれば三〇年度の事業予算にそれだけシッ寄せが起るのでは

張 疑惑は一掃されていない

臭いものにフタ式は納得出来ぬ
比 佐 凡 風

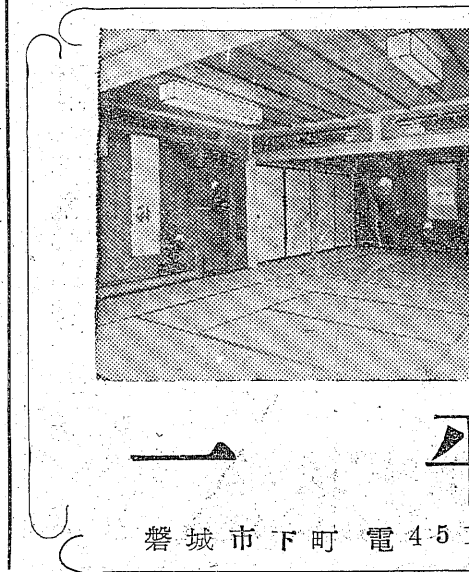
元小名濱助役長瀬三郎のけではないが、法に対する退職金問題が再び白目下に私情は禁物である。さらされようとしている。一旦市議会がこれを白目下長瀬氏の小名濱町に對すると議決して然るものに再び功績を思うときにまことにこれを議する事は一事不復感じられる。吉田首相が彼ら程の権力を強引に活用してはあらあであろう。がしかし六少年余、遂に部下に詰腹原則論にこだわら過ぎて本を切らされ大磯の地に世間未を轉倒する結果は決して比して世の無情を感じぬわ私は再々この問題をとりあならうかと思ふ。

阿部庶務課長 県の方針として赤字財政上、負擔金の納附されたものから施工すると語つており、負擔金は事業施工上どうしても納めなければならぬ。起債額は全額これに當て、不足分九三〇万圓は市費をもつてこれを充當しなければならぬが

十二月定例市會上提案件
提出案件次の通り
△専決 江名中敷地の国有課、または玉川支所まで所費追加予算二件△議案一 起債償還十件(道路新設

農委選舉人の名簿登録申請
磐城市農業委員会(委員長村上重一氏)では各農事實行組合を通じ、農業委員会委員選舉人名簿の登録申請を希望する

お買物の計畫は
先ず小名濱専門店會へ
電話三四



忘年会、新年會
商談、會合に御利用下さい
磐城市下町 電 451

豊表替の好時期!!
本場琉球表 備後表
上敷ゴザ うすべり
豊材料一式
磐城市古港六七
電話三番

長生堂藥局
健康に幸福なし!
さんまづかれに!
朝に... エナロゲン
夕に... ポリグルゲン
疲れは病氣の元! 御用心下さい
誠實本位の 長生堂藥局
磐城市中島通り電話三七〇番

